

レ・ヴァン・フランセ

Les Vents Français

エマニュエル・パユ Emmanuel Pahud (フルート/Flute)
フランソワ・ルルー Francois Leleux (オーボエ/Oboe)
ポール・メイユ Paul Meyer (クラリネット/Clarinet)
ラドヴァン・ヴラトコヴィチ Radovan Vlatkovic (ホルン/Horn)
ジルベール・オダン Girbert Audin (バソン/Basson)
エリック・ル・サージュ Eric Le Sage (ピアノ/Piano)

ポール・メイユが中心となり、国際的に活躍する10年来の友人達と、フランスのエスプリを受け継ぐ木管アンサンブルとして結成。演奏される機会の少ない名曲の紹介、最高の奏者で最高の演奏を心がけており、合奏でも個人の輝きを見せるというフランスの伝統を重んじている。小さな編成から大きなアンサンブルまでレパートリーによってメンバーや編成も変わる。

メンバーが参加し制作されたプーランクの室内楽全集のCDは1999年のプーランク・イヤーに発売されると同時に絶賛を浴び、日本では第37回音楽之友社「レコード・アカデミー大賞」を受賞。以来RCA Red Sealよりトリオやミヨーのエキスの謝肉祭（「スカラムーシュ〜ミヨー：独奏楽器と管弦楽のための作品集」）のCDが発売され話題を呼んでいる。CD「フランスの風〜ザ・ベスト・クインテット」（ユニバーサル ミュージック）は第50回レコード・アカデミー賞大賞銀賞を受賞。また「管楽器とピアノ〜レ・ヴァン・フランセの真髄」（2014年）、「ベートーヴェン：管楽器とピアノのための作品集」（2016年）、「コンチェルトアンテ！」（2018年4月）がワーナー・クラシックスから発売されている。2002年3月、アンサンブルとして初来日。NHKテレビでもその演奏会の模様が流れ、予想をはるかに超えるあまりの完璧な演奏は聴衆に衝撃を与えた。今回もベスト・メンバーで来日。

(2019年5月現在)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ
<http://www.japanarts.co.jp>
〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6
TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION
<http://www.japanarts.co.jp>
2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,
Tokyo JAPAN 150-8905
TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

エマニュエル・パユ (フルート) Emmanuel Pahud (Flute)

人気と実力の双方を兼ね備えたフルート界のスター。1970年ジュネーヴ生まれ。ブリュネル、グラーフ、デボスト、マリオン、ラルデ、アルトー、ニコレに学ぶ。89年神戸、92年ジュネーヴの両国際コンクールで優勝。93年ベルリン・フィルに23歳の若さで首席奏者として入団。以来ソリストとしても世界各地で活躍し、EMI専属アーティストとしてコンスタントにCDを発売。深い音楽性と、自然で色彩感豊かな音色が絶賛を博している。

フランソワ・ルルー (オーボエ) François Leleux (Oboe)

繊細で優美な音色と信じ難いテクニックで、オーボエ界のスターとして活躍。1991年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝し、一躍国際的注目を集める。その他トゥーロン国際コンクールでも第1位を受賞。18歳でパリ・オペラ座管の第1オーボエ奏者となり、21歳でバイエルン放響の首席オーボエ奏者に抜擢され、現在はソリストとして世界各地で活躍。ムローヴァ・アンサンブルのメンバー、パリ・バステューユ八重奏団の創立メンバーとしても活躍。

ポール・メイエ (クラリネット) Paul Meyer (Clarinet)

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。19歳でカーネギーホールにデビュー。85年にトゥーロン国際コンクール優勝。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として全世界で活躍。完璧な技術と品のある豊かな音色を持つ天才奏者としてベリオ、ペンデレツキ他数多くの作曲家達から曲を捧げられ、初演も多い。近年では指揮者としても活躍。デンオン、ドイツ・グラモフォン、BMGファンハウス他多数のレーベルより数多くのCDが発売されている。
使用楽器：Buffet Crampon Divine, Tradition。

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン) Radovan Vlatkovic (Horn)

現代最高のホルン奏者のひとり。1962年ザグレブ生まれ。82年弱冠20歳でベルリン・ドイツ響の首席奏者に就任。83年難関ミュンヘン国際ARDコンクールでホルン部門14年ぶりの第1位を獲得。84年ザルツブルク音楽祭にデビュー。以来、世界中でソリスト・室内楽奏者として活躍。98年よりザルツブルク・モーツァルテウム、2000年よりマドリードのクイーン・ソフィア音楽大学にてホルンの教授を務めている。ロンドンのPaxman Model 20Mを使用。

ジルベール・オダン (バスーン) Gilbert Audin (Bassoon)

フランス式バスーンの第一人者。1956年生まれ。73年パリ高等音楽院に入学し、バスーンをモーリス・アラールに、室内楽をクリスティアン・ラルデに学ぶ。同音楽院にてバスーンと室内楽で一等賞を得る。74年ジュネーヴ国際コンクール第2位(1位なし)、75年ミュンヘン国際ARD音楽コンクール第3位を受賞した後、80年ジュネーヴ国際コンクール、82年トゥーロン国際コンクールの両コンクールで第1位を受賞。現在、パリ・オペラ座管首席奏者。フランス国立パリ高等音楽院教授。使用楽器：Buffet Crampon Bassoon Prestige。

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Les Vents Français

Emmanuel Pahud (Flute)
Francois Leleux (Oboe)
Paul Meyer (Clarinet)
Radovan Vlatkovic (Horn)
Gilbert Audin (Bassoon)
Eric Le Sage (Piano)

Les Vents Francais was formed by core member Paul Meyer and his longtime friends, all internationally renowned artists, as a wind ensemble that carries on and celebrates the French spirit. The ensemble focuses on presenting rarely performed masterpieces and creating the finest performances by the finest musicians. It emphasizes the French tradition of bringing out the very best in each player even in ensemble performances. The members and formations, ranging from small groups to large ensembles, vary according to the repertory.

A CD of the complete Poulenc chamber works produced by and featuring members of Les Vents Francais received high acclaim upon its release in the Poulenc Year 1999 and was awarded the 37th Ongaku no Tomo Record Academy Grand Prize. Les Vents Francais subsequently released CDs of trios and Saint-Saens' Le Carnaval des Animaux on RCA Red Seal. In 2012 their new recording of wind quintets, French Winds--Best Quintets, was released on EMI Japan and became the focus of much attention.

Les Vents Francais performed as an ensemble in Japan for the first time in March 2002. Their concert was aired on NHK TV, and their performance astonished audiences with a perfection far beyond anything they had imagined.

2015/16 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ
<http://www.japanarts.co.jp>
〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6
TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION
<http://www.japanarts.co.jp>
2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,
Tokyo JAPAN 150-8905
TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092